

項目	確認事項	届出内容
基本情報	大学等名1(代表大学等)	湘北短期大学
	大学等名1(代表大学等)※カナ	ショウホクタンキダイガク
	大学等名1(代表大学等)※学校コード	F214310105033
	大学等名1(代表大学等)学校本部所在地	神奈川県
	大学等名1(代表大学等)学校種別	私立短期大学
	科目名	インターンシップリテラシー、春季インターンシップ(長期)・(短期)、インターンシップティーチング
	学部・研究科等名	総合ビジネス・情報学科、生活プロデュース学科
	担当教職員名・役職	飯塚順一(教授、キャリア教育センター長)、石崎琢也(准教授、同副センター長) 他教員9名、小島裕子(インターンシップ課長)
	受講者数実績年度	令和4年度
	受講者数※キャリア形成支援活動参加者数	275
	受入企業等数	109
	受入企業等名	ソニーグループ(株)、日本通運(株)、小田急電鉄(株)、厚木市農業協同組合 他全109社
	産学協議会の整理上の類型	3.タイプ3(汎用的能力活用型インターンシップ)
	キャリア形成支援活動の分類	1.長期(概ね1か月以上)のキャリア形成支援活動 5.他県をまたぐ広域でのキャリア形成支援活動 6.低学年(大学1年次~2年次程度)を対象としたキャリア形成支援活動 9.大企業・グローバル企業でのキャリア形成支援活動 10.中小企業でのキャリア形成支援活動 11.地元企業・経済団体や地方公共団体等との協働による地域密着型のキャリア形成支援活動 12.その他
上記以外のキャリア形成支援活動の分類(記述欄)	障害のある学生対象インターンシップ ※産学協議会の分類については、これまでもずっと「タイプ3」にあたる内容を実施しているため、令和4年度の申請ではあるがタイプ3を選択	
要素①	1-1.当該キャリア形成支援活動は、就業体験を伴うものになっていますか。	1.はい
	1-2.該当する就業体験	1.企業等における業務への従事 2.企業等における課題の解決(例:ワークショップ、PBL型プログラム、課題解決ワーク、課題事例研究等)
	1-2.で「3.その他」の就業体験の内容	
	1-3.上記回答内容に関する詳細	事務、販売、サービス等の通常業務実習の他、企業が社を挙げて行うイベントの運営企画と当日の業務担当を通じて、チームの一員として動き、成果を挙げることを学ぶプログラムが用意されている。
要素②	2-1.当該キャリア形成支援活動を正規の教育課程の中に位置付け、シラバス等において、当該取組の実施目的や期待する教育的効果を明確にしているなど、体系的なプログラムとして単位認定が行われていますか。	1.はい
	2-2.該当するキャリア形成支援活動の内容	1.当該キャリア形成支援活動は、教養教育科目として実施している 2.当該キャリア形成支援活動は、キャリア教育科目として実施している 6.当該キャリア形成支援活動は、選択科目として実施している 8.当該キャリア形成支援活動は、休業期間中に実施している
	2-2.「9.その他」で実施しているキャリア形成支援活動の内容	

項目	確認事項	届出内容
	2-3.当該キャリア形成支援活動を実施する年次	短期大学 1年
		短期大学 2年
	2-4.当該キャリア形成支援活動で付与される単位数	短期大学 1単位
		短期大学 2単位
	2-5.上記回答内容に関する詳細	1年次後期に選択科目として開講し、在籍学生の98.2%が履修している。優秀な学生を選抜して履修させるのではなく、「インターンシップを本当に必要としている学生のために」という方針に基づき、実施している。
要素③	3-1.インターンシップ等の就業体験の実施前の学生・企業双方との目標設定や目的のすり合わせや、実施後の振り返り等を行うなどの適切な学修の時間が設けられていますか。また、キャリア形成支援活動の教育的効果が発揮されるよう就業体験実施期間中に適切なモニタリングを実施していますか。	1.はい
	3-2-1.該当する事前学習の内容	1.学生に対して、社会人としてのマナーや守秘義務の遵守、パソコンの使用方法等を身に付ける授業等を行っている 2.学生が受入企業の事業内容等に関する事前の調査・研究を行っている 3.学生に対して、インターンシップ等の就業体験における成果目標の確認や行動計画等の策定を行っている 4.学生に対して、正規の教育課程としてのキャリア形成支援活動の実施目的や期待する教育的効果の理解を促している
	3-2-1.「5.その他」で実施している事前学習の内容	
	3-2-2.該当する事後学習の内容	1.日報やレポート等を用いて、現場での体験の振り返りを行っている
		2.報告会等により、インターンシップ等の就業体験の成果について、受入企業や担当社員へのフィードバックを行っている
		3.振り返りを実施し、成果目標等の達成について確認を行っている
	3-2-2.「4.その他」で実施している事後学習の内容	
	3-2-3.該当するモニタリング	1.インターンシップ等の就業体験実施期間中に、教職員が定期的に企業等へ赴き、学生と面談を実施している
	3-2-3.「3.その他」で実施しているモニタリングの内容	
	3-3-1.事前学習の内容に関する詳細	事前学習科目「インターンシップリテラシー」は、春季インターンシップ受講生全員が履修し、2学科の学生275人を9クラスに分け、全15回の事前学習を行った。その内容は、企業研究やビジネスマナー等の他、全学生が一人ずつ、目的や目標設定に関するプレゼンテーションなど実習に向けて知識だけでなくモチベーションアップも図る。この授業は、2年生の正規科目である「インターンシップティーチング」履修の学生が1年生に対して授業を行う回もある。
	3-3-2.事後学習の内容に関する詳細	インターンシップ参加全学生が、最終課題として「自己評価レポート」の提出、および実習内容についてのプレゼンテーションを行なう。
3-3-3.モニタリングの内容に関する詳細	実習期間中に全実習先109社、148拠点すべてに教職員が訪問し、学生、担当者と面談を実施。実習の状況確認を行う。	
要素④	4-1.キャリア形成支援活動の教育的効果を定量的・定性的に把握できる手法・仕組みを取り入れていますか。	1.はい
	4-2.該当する教育的効果を測定する仕組み	1.アンケートやレポートの作成をキャリア形成支援活動の実施前後で実施し、学生の意識や行動の変容について確認を行っている
	4-2.「4.その他」で実施している教育的効果を測定する仕組み	
	4-3.上記回答内容に関する詳細	授業内で実施する効果測定以外にも、最終課題として、社会で求められる能力・スキルに関する各項目を5段階評価で自己採点し、また実習先担当者からの同様項目の評価と比較し、成長度合いを多面的に把握する。

項目	確認事項	届出内容
<b>要素⑤</b>	5-1.一定期間のまとまりのある連続した5日間以上のキャリア形成支援活動の実施期間を確保していますか。	1.はい
	5-2.該当する実施期間	1.連続した5日間以上の実施期間を確保している
	うち、就業体験の実施期間(5-2.で「1.連続した5日間以上」を選択した場合)	実施期間5日～20日間
	うち、就業体験の実施期間(5-2.で「2.事前・事後学習を合わせて5日間以上」を選択した場合)	
	うち、就業体験の実施期間(5-2.で「3.複数の企業等を合わせて5日間以上」を選択した場合)	
	5-2.「4.その他」の実施期間の内容	
	5-3.上記回答内容に関する詳細	実習科目「春季インターンシップ(長期)・(短期)」のうち、(短期)は最低5日間を条件としているため、全員が5日間以上の実習に取り組んでいる。
<b>要素⑥</b>	6-1.大学等と企業の双方が関与し合い、学生に対する教育的効果の最大化に努めているなど、大学等と企業が協働してプログラムを設計していますか。	1.はい
	6-2.該当する大学等と企業の協働取組の内容	1.企業や産業界にとっての意義やメリット、必要な成果等を考慮し、企業と協働してプログラムを設計している 2.大学等が行う事前・事後学習等に企業等も参画し、協働して実施している 3.企業担当者が学生に対して適切に関与し、目標達成に導くなど、大学として必要な支援を行っている 4.受入企業等も、就業体験実施期間中の学生に対する評価を実施している 5.企業等と協働して作成した評価シートを活用し、具体的な効果を数値化して測定している 6.企業と協働して、PDCAを実施している
	6-2.「7.その他」で実施している大学等と企業の協働取組の内容	
	6-3.上記回答内容に関する詳細	学内の「インターンシップサポートオフィス」に、専らインターンシップ業務を担当する専任職員が常駐し、百数十社に上る実習先企業との連絡を全て担当している。NPO団体等を通さずに行うことで、大学と企業との協働をよりスムーズにしている。
	7.上記①～⑥で回答した各要素の内容について、詳細が記載されているシラバスなどの資料が閲覧できる大学等のウェブサイトのURL	<a href="https://www.shohoku.ac.jp/student/syllabus.html">https://www.shohoku.ac.jp/student/syllabus.html</a>
<b>問い合わせ先</b>	大学等名	湘北短期大学
	担当部署名	キャリア教育センター インターンシップ課
	担当者役職名	課長
	担当者氏名	小島 裕子
	電話番号	046-250-8931
	メールアドレス	<a href="mailto:kojima@shohoku.ac.jp">kojima@shohoku.ac.jp</a>